

シマエナガを知っていますか？

富山赤十字病院 金瀬 彩佳

2026 年 3 月某日、小学生の娘がとあるおたよりを持ち帰ってきました。それは「注文品納品遅延に関するお詫び」というもの。

内容を読んでもみると、先日学校経由で注文した書道セットのシマエナガのバッグが予想をはるかに上回る注文数になったため、新学期までに納品することが難しい、ということでした。私が小学生の頃の書道セットと言えば、男子は黒、女子は赤で選択肢は無いに等しい状況でしたが、今はデザイン選び放題。選択肢が多くある中、クラスの女子のうち 3 分の 1 がシマエナガのバッグを選んでおり、おたよりの内容からも全国的に人気だということが窺えました。

それほど大人気のシマエナガ。某テレビ局の朝の情報番組にもシマエナガのキャラクターが登場するなど、認知度は高いと思いますが、夏休みの自由研究で娘と一緒に調べ学習をしたので、紹介したいと思います。

〈シマエナガの基本〉

- ◆ スズメ目エナガ科エナガ属に分類される北海道に生息する野鳥
「シマ（鳥）」 北海道にのみ生息するという意味から
「エナガ（柄長）」 長いしっぽがひしゃく（柄杓）の形に似ていることから
- ◆ 白くて小さくてふわふわの愛らしい見た目から「雪の妖精」とも呼ばれている
- ◆ 全長 およそ 14 cm（体長が 6 cm、しっぽが 8 cm）
- ◆ 体重 およそ 7～8g

スズメの仲間ですが、スズメより小さく、とっても軽い鳥です。500 円玉 1 枚の重さが 7g なので、その軽さが想像できるかと思います。キャッシュレス派の方は職場にある凝固検査用のクエン酸ナトリウム採血管や血糖検査用のフッ化ナトリウム採血管を持ってみましょう（血液が入っていない採血管は思いの外軽いです）。

〈調べ学習で学んだこと〉

- ◆ グッズでよく見かけるふわふわのシマエナガは冬の姿。夏はほっそりしている。
- ◆ 森や林、自然の多い公園などで観察できる。冬の方が見つけやすい。
- ◆ 他の小さな野鳥（シジュウカラ、コガラなど）と群れを作って行動する。
- ◆ 親鳥以外の鳥も一緒に子育てを行う。他の種類の鳥が協力するという報告もある。
- ◆ シマエナガは動物園で飼育・展示できない。
法律（鳥獣保護管理法）で許可なく捕獲・飼育することが禁止されている。

初めて知ることが多くあり、親子で一緒に学ぶいい機会でしたが、今は「冬の北海道に行って、シマエナガを見てみたい！」と言われなにか冷や冷やしています。

